

平成 20 年度

仙台市自動車運送事業会計  
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

# 1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、交通手段の多様化や、原油価格の高騰に伴う諸経費の増加が続く厳しい経営環境のなか、「仙台市営バス事業経営改善計画」（計画期間：平成19年度～平成22年度）に基づき、経営体質の更なる強化を目指すとともに、乗客サービスの向上、バリアフリー、環境問題といった課題にも取り組みました。

経営面におきましては、引き続き運転手の嘱託化を行うとともに、岡田出張所において管理の委託を行ったほか、新たに七北田出張所における管理の委託を実施するための諸手続きを進めるなど、経営の効率化に向けた取り組みを推進しました。一方で、各種バス・地下鉄一日乗車券の発売や「100円パッ区」を継続するとともに、新たに大学生等を対象とした「学都仙台市バス（＋地下鉄）フリーパス」の実証実験を開始するなど、利用促進策にも積極的に取り組みました。

乗客サービスの向上策といたしましては、降雨、降雪の日に特に混雑する路線における混雑緩和を目的としたレイニーバスの本格運行や、「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」に合わせた『るーぷる仙台』の路線変更や増便を行ったほか、平日深夜時間帯の需要の拡大に伴い一部路線において終発の時刻及び経路を延長いたしました。更に、電照式バス停留所標識の新設・更新を行ったほか、広告料収入をもって上屋及びベンチ等の設置並びに維持管理を行う「広告付きバス停留所上屋整備事業」について本格実施いたしました。このほか、新たに購入したバス車両14両は、全てノンステップバスとし、車両のバリアフリー化についても積極的に推進しました。

環境問題への対策といたしましては、購入車両について、ハイブリッドバスやアイドリングストップ装置付きのバスとしたほか、環境定期券制度を継続しました。また、クリネックススタジアム宮城やゴールデンウィーク期間中の八木山地区へのシャトルバス運行を継続するなど、環境にやさしい公共交通機関の利用を促す取り組みを行いました。

このような状況のなか、減少が続いていた乗客数は39,203千人（1日平均107,405人）と前年度に比較して702千人、1.8パーセントの増加に転じ、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は73億3千6百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）とほぼ前年度並みとなりました。収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）につきましては、前年度に比較して2億2千2百万円好転したものの7千7百万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は48億8千8百万円となったほか、資金不足が生じるなど極めて厳しい経営状況が続いておりますが、引き続きサービスの更なる向上と経営体質の強化に努めてまいります。

## 2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成20年度 (C)	平成19年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業	キ ロ	km	581.1	570.2	10.9	101.9
在 籍	車 両	両	501	495	6	101.2
年 間 走 行	キ ロメ ー ト ル	km	17,330,382	17,268,964	61,418	100.4
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	32,213,801	31,984,009	229,792	100.7
	定 期	人	6,724,740	6,255,360	469,380	107.5
	乗 合	人	38,938,541	38,239,369	699,172	101.8
	貸 切	人	264,296	261,859	2,437	100.9
	計 (B)	人	39,202,837	38,501,228	701,609	101.8
	一 日 当 り	人	107,405	105,195	2,210	102.1
乗 車 料 収 入	定 期 外	千 円	6,157,200	6,188,152	△ 30,952	99.5
	定 期	千 円	1,111,349	1,094,746	16,603	101.5
	乗 合	千 円	7,268,549	7,282,898	△ 14,349	99.8
	貸 切	千 円	67,484	70,767	△ 3,283	95.4
	計	千 円	7,336,033	7,353,665	△ 17,632	99.8
	一 日 当 り	千 円	20,099	20,092	7	100.0
職 員 数 ( 管 理 者 除 く )	人	(475)	(524)	(△ 49)	90.6	
		615	675	△ 60	91.1	
輸 送 人 員 定 期 外 比 率 (A)/(B)	%	82.2	83.1	△ 0.9	—	

(注) 1 「乗車料収入」の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

2 「職員数」の( )は、乗務員の数を示す。

### 3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位:千円)

区 分 科 目	平成20年度予算額				平成20年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合計 (A)		
自動車運送事業収益	10,976,420	0	0	10,976,420	10,973,228	△ 3,192
営業収益	7,897,010	0	0	7,897,010	7,918,767	21,757
運送収益	7,633,557	0	0	7,633,557	7,646,436	12,879
運送雑収益	263,453	0	0	263,453	272,331	8,878
営業外収益	2,890,586	0	0	2,890,586	2,910,585	19,999
受取利息及び配当金	500	0	0	500	755	255
他会計補助金	2,880,324	0	0	2,880,324	2,880,043	△ 281
雑収益	9,762	0	0	9,762	28,879	19,117
県補助金	0	0	0	0	908	908
特別利益	188,824	0	0	188,824	143,876	△ 44,948
自動車運送事業費用	11,613,703	0	0	11,613,703	11,034,134	△ 579,569
営業費用	11,201,151	0	0	11,201,151	10,696,778	△ 504,373
人件費	7,522,938	0	0	7,522,938	7,263,857	△ 259,081
経費	3,356,423	0	0	3,356,423	3,128,716	△ 227,707
減価償却費	321,790	0	0	321,790	304,205	△ 17,585
営業外費用	362,542	0	0	362,542	337,356	△ 25,186
支払利息及び企業債取扱諸費	24,552	0	0	24,552	17,221	△ 7,331
繰延勘定償却	125,817	0	0	125,817	120,330	△ 5,487
消費税及び地方消費税	200,000	0	0	200,000	190,419	△ 9,581
雑支出	12,173	0	0	12,173	9,386	△ 2,787
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益(税込み)	△ 637,283	0	-	△ 637,283	△ 60,906	576,377
当年度純損益(税抜き)	△ 653,309	0	-	△ 653,309	△ 77,079	576,230

繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 4,811,660	0	-	△ 4,811,660	△ 4,811,660	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 5,464,969	0	-	△ 5,464,969	△ 4,888,739	576,230

(注)消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、「当年度純損益(税抜き)」、「繰越利益剰余金」及び「未処分利益剰余金」については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位:千円)

区 分 科 目	平成20年度予算額				平成20年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額 (△減)	合計 (A)		
自動車運送事業資本的収入	565,216	0	0	565,216	499,878	△ 65,338
企 業 債	347,000	0	0	347,000	335,000	△ 12,000
出 資 金	94,000	0	0	94,000	84,000	△ 10,000
他 会 計 補 助 金	70,908	0	0	70,908	43,618	△ 27,290
県 補 助 金	10,200	0	0	10,200	8,093	△ 2,107
国 庫 補 助 金	40,797	0	0	40,797	26,836	△ 13,961
固 定 資 産 売 却 代 金	2,311	0	0	2,311	2,330	19
そ の 他 資 本 的 収 入	0	0	0	0	1	1
自動車運送事業資本的支出	1,191,429	△ 127,225	0	1,064,204	960,815	△ 103,389
建 設 改 良 費	472,779	0	0	472,779	414,105	△ 58,674
企 業 債 償 還 金	331,666	0	0	331,666	331,665	△ 1
投 資	1,000	0	0	1,000	654	△ 346
繰 延 勘 定	355,974	△ 127,225	0	228,749	214,391	△ 14,358
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	10	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	30,000	0	△ 30,000
差 引	△ 626,213	127,225	0	△ 498,988	△ 460,937	38,051

補てん財源	△ 711,659	0	△ 1,895	△ 713,554	△ 160,668	552,886
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	16,026	0	0	16,026	15,922	△ 104
損益勘定留保資金	459,671	0	△ 1,895	457,776	434,536	△ 23,240
当年度純損益	△ 653,309	0	0	△ 653,309	△ 77,079	576,230
前年度繰越金	△ 534,047	0	0	△ 534,047	△ 534,047	0
当年度末資金剰余額	△ 1,337,872	127,225	△ 1,895	△ 1,212,542	△ 621,605	590,937

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、「補てん財源当年度純損益」については、消費税及び地方消費税抜き  
の額である。

○資金不足比率

(単位:千円, %)

資金不足額 (a)	事業規模(※) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
621,605	7,597,878	8.1

※事業規模=営業収益-受託工事収益

## 4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成20年度 決 算 額	主 た る 事 業
建 物	23,691	霞の目営業所タイヤ倉庫改築工事ほか
車 両	321,225	ノンステップバス 9両 中型ノンステップバス 2両 ハイブリッドノンステップバス 3両
機 械 装 置	14,473	長町整備工場リフト更新
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	33,179	新規購入車両用ワンマン機器購入ほか
構 築 物	21,537	霞の目営業所給油スタンド等改築工事ほか
計	414,105	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。